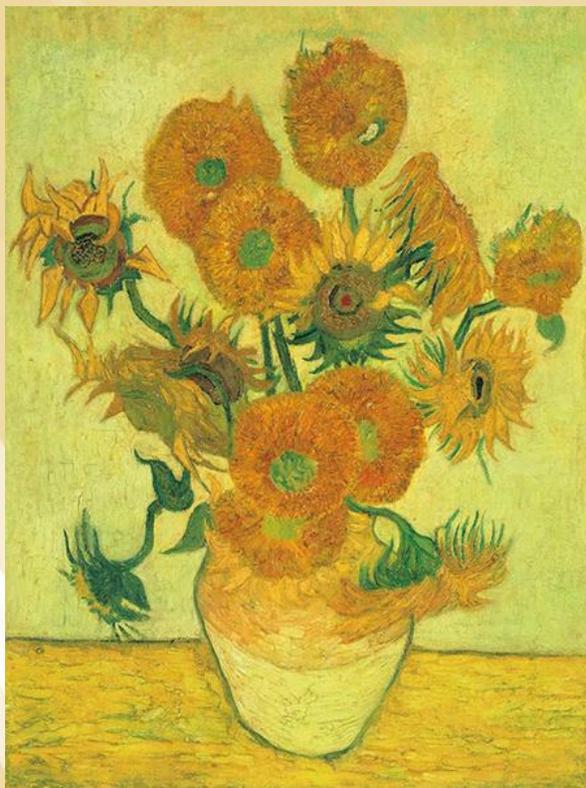


「ゴッホの手紙」で読み解く絵の世界

# ゴッホはどうして「ひまわり」を描いたのか？



フィンセント・ファン・ゴッホ《ひまわり》  
1888年 油彩、キャンヴァ  
所蔵先 SOMPO美術館

日本で最も人気の高い画家ともいえるフィンセント・ファン・ゴッホ。1853年、オランダに生まれた彼は、画廊勤めや宣教師見習いなどをしながら自分の人生を模索し、27歳のときに画家になることを決意します。以来、毎日のように絵を描き、37歳で亡くなるまでに約2000枚にのぼる作品を残したと言われています。ゴッホは絵を描くだけでなく、どのような気持ちでそうした絵を描いたのかを、家族や友人に宛てた手紙に綴りました。その多くは4歳年下の弟である「テオ」に宛てられたものでした。本講座では「ひまわり」をはじめ、ゴッホが絵を描く際にどのような状況や気持ちだったのかを、その手紙をヒントに紐解きます。



「睡蓮を描いた画家モネ 連作の魅力に迫る」の様子  
2023.10.1

## 林 綾野(ハヤシ アヤノ)プロフィール

神奈川県横浜市出身、キュレーター。美術館での展覧会企画、美術書の企画、執筆を手がける。新しい美術作品との出会いを提案するために画家の芸術性と合わせてその人柄や生活環境、食への趣向などを研究。著作『ゴッホ 旅とレシピ』『絵本でよむ画家のおはなし ぼくはフィンセント・ファン・ゴッホ』『フェルメールの食卓』『画家の食卓』(講談社)『浮世絵に見る江戸の食卓』(美術出版社)など。近年企画した展覧会に「堀内誠一 絵の世界展」「谷川俊太郎 絵本百貨展」などがある。雑誌『InRed』、WEB太陽(堀内誠一のポケット)などで連載中。



◆入場料: 1,000円

※電話での事前予約制で、先着120名まで  
予約後のキャンセルは 料金を頂きます

◆予約開始は 7月22日(月)です

◆未就学児は入場できません

予約・問合せ先

(公財)横須賀三浦教育会館

〒 238-0006

神奈川県横須賀市日の出町3-19-16



主催:(公財)横須賀三浦教育会館・三浦半島地区教育文化研究所 TEL 046-824-0683

後援:横須賀市PTA協議会・横須賀市私立幼稚園協会

(平日の月~金9:00~17:00)